

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 1 区分

【発行日】令和 3 年 10 月 28 日 (2021.10.28)

【公表番号】特表 2021-500874 (P2021-500874A)

【公表日】令和 3 年 1 月 14 日 (2021.1.14)

【年通号数】公開・登録公報 2021-002

【出願番号】特願 2020-519382 (P2020-519382)

【国際特許分類】

C 1 2 N 15/13 (2006.01)

C 1 2 N 15/63 (2006.01)

C 1 2 N 1/15 (2006.01)

C 1 2 N 1/19 (2006.01)

C 1 2 N 1/21 (2006.01)

C 1 2 N 5/10 (2006.01)

C 0 7 K 16/46 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 9/10 (2006.01)

A 6 1 K 39/395 (2006.01)

A 6 1 K 49/00 (2006.01)

G 0 1 N 33/53 (2006.01)

C 0 7 K 16/18 (2006.01)

C 1 2 P 21/08 (2006.01)

【F I】

C 1 2 N 15/13 Z N A

C 1 2 N 15/63 Z

C 1 2 N 1/15

C 1 2 N 1/19

C 1 2 N 1/21

C 1 2 N 5/10

C 0 7 K 16/46

A 6 1 P 29/00

A 6 1 P 9/10 1 0 1

A 6 1 K 39/395 N

A 6 1 K 39/395 Y

A 6 1 K 49/00

G 0 1 N 33/53 D

C 0 7 K 16/18

C 1 2 P 21/08

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 9 月 8 日 (2021.9.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 2】

特異的結合分子がヒト特異的結合分子である、請求項 1 に記載の特異的結合分子。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 5】

前記断片が、F a b、F ( a b ' ) 若しくは F v 断片、または s c F v 分子である、請求項 3 に記載の特異的結合分子。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 6】

配列番号 1 0 に対して少なくとも 8 5 % の同一性を有するアミノ酸配列を含む、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の特異的結合分子。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 3】

一実施形態では、特異的結合分子はヒト化され得る。分子が治療剤として使用されることになる場合、特異的結合分子のヒト化が所望されてよい。特に有利な実施形態では、特異的結合分子は、ヒト特異的結合分子である。